



練馬・生活者ネットワークニュース No.158



練馬区議会議員 やない克子



練馬区議会議員 きみがき圭子

ひとりにしない 子育て・介護

支えあい分かちあう地域共生社会へ

市民が考えた練馬のビジョン。 10年後、練馬をこんなまちにしたい!

当事者の声をいかして 誰もが暮らしやすい 練馬のまちを

練馬・生活者ネットワークは2002年から「10年後の練馬をこんなまちにしたい」と10年毎に描いてきました。中学校区(約2万人)規模で区切られたエリアを単位に必要な施設や機能、しくみについて話し合いながらみんなで住みやすいまち練馬のビジョンを一緒に考えました。



〈こだわって45年。実現したこと〉

- **ゴミの削減** 資源のリサイクルを基本に、「練馬区リサイクル推進条例」制定
- **介護の社会化** 区民参加で区独自の介護保険条例制定
- **子どもの健康** 「化学物質子どもガイドライン」の策定を要望し、都独自基準設定
- **食の安全** 「東京都消費生活条例」改定。「東京都食品安全条例」制定
- **女性の視点の防災** 「練馬区地域防災計画」策定 など

「SDGs@練馬」をめざす3つのビジョン

人間らしい暮らしを

- 若者をおきざりにしない
- 義務教育にかかる負担を軽減する
- ケアラー支援条例の制定

安全、安心を優先にした環境

- みどりを保全し、自然環境をまもる
- エネルギーの地産地消
- まちづくりは住民合意で
- 学校給食の安全をまもる

情報と人材のネットワークづくり

- 「労働者協同組合法」「協働労働」を広げ、誰もが生き生きと暮らす地域を
- 子どもから高齢者まであらゆる世代の居場所をつくる

2022年1月28日、学校給食の安全をまもる市民グループが練馬区議会議員長宛に「ケム編集食品・植物を学校や保育園、介護福祉施設等で使用しないことなどを求める陳情書」を提出。練馬・生活者ネットワークも署名活動に協力



●生活者ネットワークのルール●

- 1 議員は交代制(ローテーション)
- 2 議員報酬は市民の政治活動資金に
- 3 選挙はカンパとボランティアで

練馬・生活者ネットワークニュースNo.158 2022年3月24日
発行 練馬・生活者ネットワーク 発行責任者 山口文江
〒176-0001 練馬区練馬1-15-1 堀越ビル302
TEL 03-3993-4899 FAX 03-5999-4632
<http://www.nerima-net.gr.jp/>
Eメール:info@nerima-net.gr.jp

